

稲作情報 No.6

水稻生育・大豆圃場準備・播種

水田農業レベルアップ委員会 技術普及推進部会 [作成:福井県農業試験場、福井米戦略課、JA福井県中央会]

早生品種や5月上旬移植の品種は、葉色が濃くなり、生育が進んできました。
一方で、一部地域では、植え傷みの影響等により、葉色が淡く、分げつの増加が緩慢な圃場もあります。

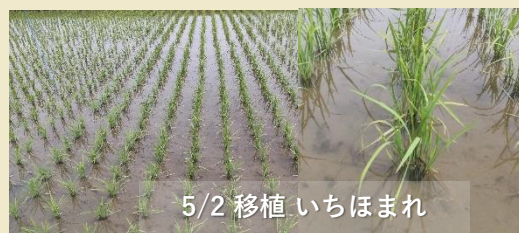
[水稻]

- ・浅水管理で分げつの発生を促しましょう。
- ・例年ニカメイガの発生が多い地域や、登録のある農薬を施用していないところは防除しましょう。
- ・ニカメイガの防除適期は、粒剤が今頃、粉剤と液剤が6月5～10日頃です。
- ・本年の冬は暖冬であったため、斑点米カメムシの発生も多い予測です。畦畔の除草を実施し、防除に努めましょう。

[大豆]

- ・圃場の排水対策（額縁排水溝や明渠の設置・補助暗渠（サブソイラー等）の施工等）を実践しましょう
- ・作土深 15 cm以上、碎土率 60 %以上を目標に耕耘し、発芽率を高めましょう（稲作情報No5 参照）

○農業試験場の生育



5/2 移植 いちほまれ



5/20 移植 いちほまれ

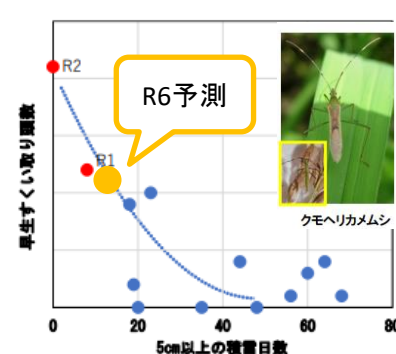


5/2 移植 ハナエチゼン

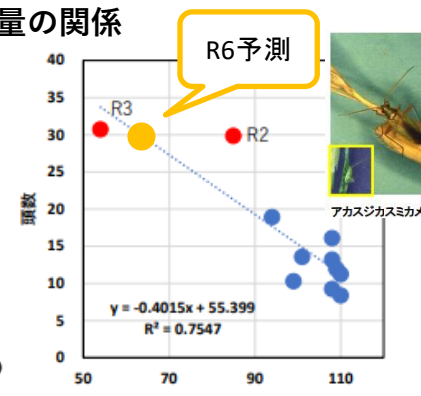


5/20 移植 コシヒカリ

○斑点米カメムシと積雪量の関係



5cm以上の積雪日数と
クモヘリカメムシ捕獲数の関係



12～3月の平均気温が5℃以下の
日数とアカスジカシマメ捕獲数の関係

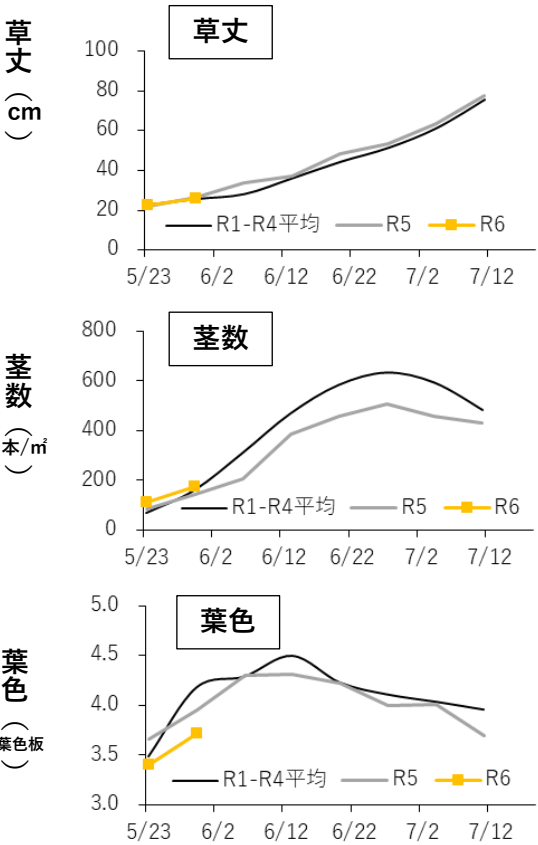
暖冬年は斑点米カメムシに要注意！

県下一斉の畦畔草刈り実践デー 1回目 6月22日（土）、23日（日） 2回目 7月6日（土）、7日（日）

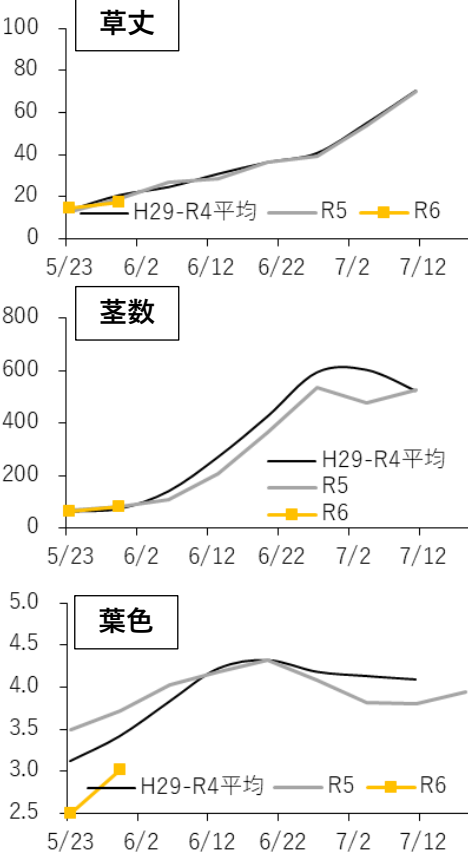
地域ぐるみの草刈りで斑点米カメムシの発生や帰化アサガオ類を減らしましょう。

いちほまれ 生育状況 令和6年5月30日調査

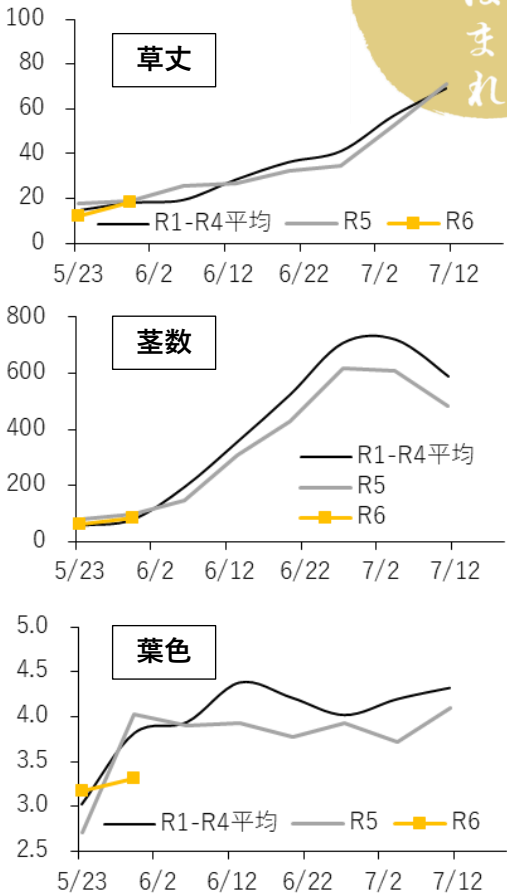
上旬移植 現地 平坦地



中旬移植 現地 平坦地



直播 現地 平坦地

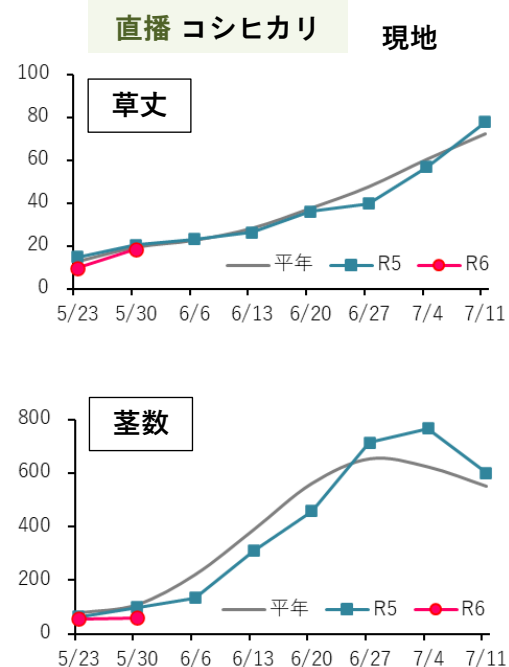
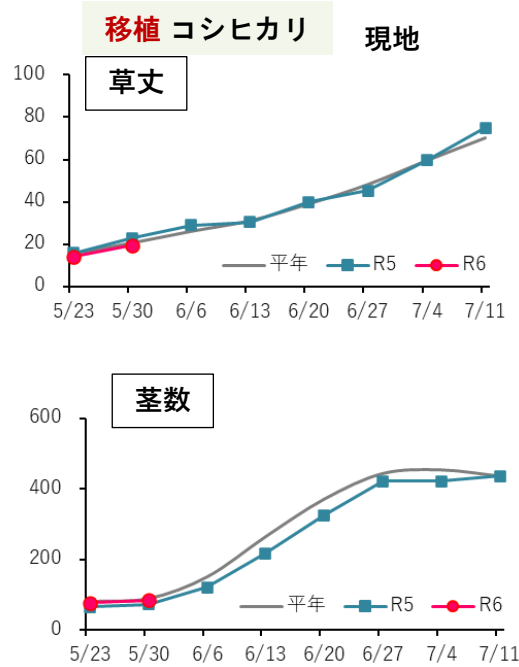
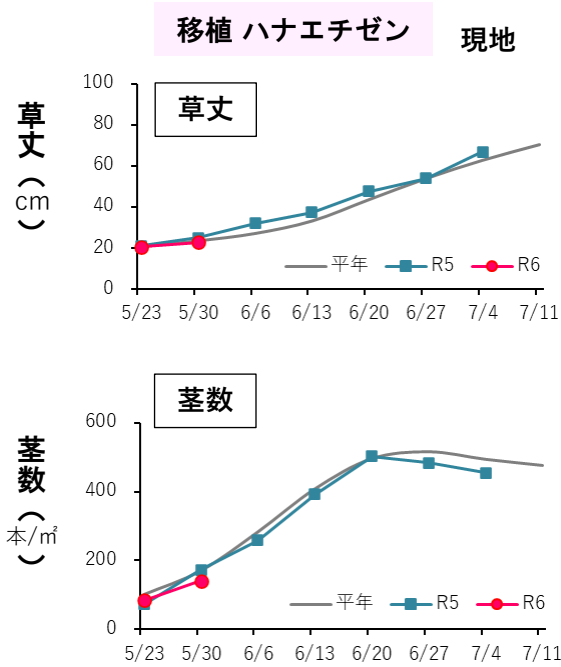


いちほまれ



	農業試験場		現地 平坦地			現地 中山間地	
栽培方法	上旬移植	中旬移植	上旬移植	中旬移植	直播	中旬移植	直播
時期	5/2	5/20					
地点数	1	1	7	7	8	2	1
草丈 cm	24.4	14.7	26.1	17.3	18.3	16.8	-
茎数 本/mi	287	83	176	81	82	96	-
葉色 葉色板	4.1	3.7	3.7	3.0	3.3	3.3	-

ハナエチゼン・コシヒカリ・あきさかり 生育状況 令和6年5月30日調査



品種		ハナエチゼン			コシヒカリ						あきさかり			
調査場所		農業試験場	JA坂井農場	現地	農業試験場	JA坂井農場		現地 (慣行栽培)		現地 (特別栽培)	農業試験場	JA坂井農場	現地	
栽培方法 移植・播種時期		移植 5/2	移植 5/1	移植 4/28	移植 5/20	移植 5/15	直播 5/7	移植	直播	直播	移植 5/2	移植 5/20	移植 5/15	移植 5/17
地点数		1	1	8	1	1	1	15	4	1	1	1	1	3
草丈 cm	本年	24.6	24.0	22.9	14.8	26.8	20.4	19.5	18.7	-	22.0	13.3	22.1	25.1
	平年	24.8	25.1	23.5	22.2	25.0	18.5	15.8	19.3	20.5	24.7	20.4	19.9	21.9
茎数 本/m ²	本年	297	180	141	83	78	69	84	59	-	241	83	78	80
	平年	297	201	171	106	98	125	89	109	120	289	98	82	113
葉齢 枚	本年	6.8	7.1	5.9	3.9	5.2	3.0	3.7	3.3	-	6.6	4.1	5.0	5.5
	平年	7.0	6.6	6.2	4.8	4.6	3.7	4.2	3.7	3.8	6.9	4.5	4.2	5.3
葉色 葉色板	本年	4.6	4.5	4.3	3.7	3.8	3.2	3.3	3.0	-	4.4	4.0	3.8	3.8
	平年	4.8	4.9	4.5	3.8	4.0	3.8	3.5	3.9	3.6	4.6	4.1	3.6	4.2

斑点米カメムシ類の生活史



斑点米カメムシ類は、水田畦畔等の雑草内で繁殖する。
繁殖する場をなくすこと、つまり、草刈りが対策として重要！

